



「日本遺産」認定のまち 忍びの里伊賀・甲賀

【問い合わせ】
忍びの里伊賀甲賀忍者協議会事務局
伊賀市観光振興課 ☎0595-22-9670
甲賀市観光企画推進課 ☎0748-69-2190

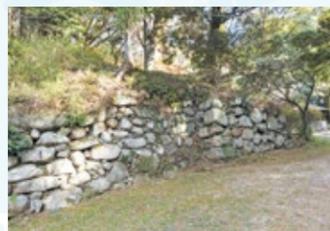


◆ 中世城館・福地城跡

戦国時代の伊賀の地は、大名の権力が及ばない地域で、地侍や土豪たちが集団でさまざまなことを決定していました。

福地城跡は、伊賀市柘植町にある北伊賀最大級の城館跡の一つで、室町時代から戦国時代にかけて、この地域の有力な土豪だった福地氏の居城でした。天正9(1581)年の織田氏の伊賀攻めの際には、福地氏は織田方に寝返ったことが江戸時代の地誌に記されています。

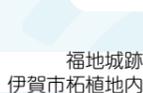
この城の特徴として、標高 250mの丘陵頂上に築かれた四方を土塁で囲まれた主郭を中心に、周囲に堀や郭が配置され、虎口には伊賀の中世城館ではあまり見られない石垣も残っています。また、柱を立てるための礎石が見られる箇所があることから、建物があったことがわかります。今でも石垣や土塁、空堀などが良く残っており、伊賀の戦国時代を知る上で重要な城跡です。



◀主郭の出入口に石垣が見られ、かつては土塁上に建物があったことが想定される



出典：三重県教育委員会「福地城跡発掘調査報告」福地城跡測量図▲



福地城跡
伊賀市柘植町内



忍びの里伊賀甲賀忍者協議会ホームページ



情報交流ひろば となりまち

甲賀市

紫香楽ラベンダー祭り

国史跡紫香楽宮跡で地域住民の皆さんと立命館大学の学生が育てたラベンダーの摘み取り体験会を開催します。



今年は、ラベンダーの摘み取りだけでなく、飲食ブースや天平時代をイメージした衣装をレンタルできるなど、楽しめる内容になっています。ぜひ、お越しください。詳しくはこちら▶

【と き】 5月25日(日)
午前10時30分～午後3時

【と ころ】 信楽町黄瀬
(史跡紫香楽宮跡 鍛冶屋敷地区・隼人川みずべ公園)

☎ 0748-83-8531 FAX 0748-83-8532



亀山市

第26回花しょうぶまつり

亀山公園菖蒲園では、毎年6月上旬頃、100種12,000株のさまざまな花しょうぶが見頃を迎えます。



約4,000㎡の菖蒲園に咲く色とりどりの花しょうぶを鑑賞しながら初夏のひとときをゆったりと過ごしてみませんか？

【と き】 6月8日(日)
午前10時～午後3時 ※小雨決行

【と ころ】 亀山公園菖蒲園 (亀山中学校北側)
【内 容】 花しょうぶの栽培指導(販売)、写生大会(園児・小学生対象)、写真コンテスト、野点や各種団体の出店など

【アクセス】 「JR亀山駅」より徒歩約15分
名阪国道「亀山IC」から車で約10分

☎ 0595-82-7111

伊賀城和
定住自立圏
— IGAJOWA —

伊賀城和(伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース

☎ 22-9677 FAX 22-9646

TOPICS 病児保育室をご利用ください



病氣中または病気の回復期にある児童・園児を、保護者が家庭で保育できないときに、一時的にお預かりする「ゆめこどもクリニック伊賀病児保育室」を設置しています。

【開室日時】
○月～水曜日、金曜日：午前9時～午後6時
○土曜日：午前9時～午後5時
※木・日曜日、祝日、8月13日～16日、12月29日～1月3日、その他小児科の休診日は利用できません。

【と ころ】 ゆめこどもクリニック伊賀
【対象者】 市内在住・在勤または伊賀城和定住自立圏域(笠置町、南山城村、山添村に限る。)に居住する人のこども(小学校、幼稚園・保育所(園)に通う生後6カ月以上の園児など)

【利用できる病気の範囲】
○風邪・感染性胃腸炎などの日常にかかる病気
○インフルエンザ、水ぼうそう、おたふく風邪などの感染症(新型コロナウイルス感染症や濃厚接触者は利用できません。)
○気管支ぜんそくなどの慢性疾患
○その他、医師が利用可能と判断した病気

【利用料金(1日)】
①市町村民税所得割課税世帯：1,000円
②市町村民税課税世帯(①に該当する世帯を除く。)：500円



③市町村民税非課税世帯または生活保護世帯：無料
※伊賀城和定住自立圏域在住者の利用料金は市内在住者と同じ

④市外在住者：1,000円

【定員】 4人/日

【利用方法】
①当日、電話で空き状況を確認する。(受付：午前8時～)
②ゆめこどもクリニックで診察を受ける。(受付：午前8時45分～)
③申請書・保護者連絡票を提出する。
※申請書などは病児保育室にあるほか、市ホームページからダウンロードできます。

【予約先】 ゆめこどもクリニック伊賀 病児保育室
(小田町258-2) ☎ 24-7605

